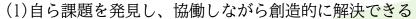
何ができるようになるか



- (2)主体的に学び続ける資質・能力を身に付ける
- (3)多様性を受容し、グローバルな視野で思考・表現・判断できる

何が身に付いたか

- (1)課題を見いだし、協働しながら創造的に解決できる力
- (2)主体的に学習に取り組み、自らの学習状況を把握し、振り返り ながら自己の学びを調整する力
- (3)多様性を受容し、グローバルな視野で思考・表現・判断するこ とができる力

生徒の実態

- 主体的で探究的な学びを意識した授業を実 感している生徒が少ないことが課題である
- ・学校行事やキャリア形成活動において、課 題を発見し、その解決にむけて主体的に活 動している生徒が少ないことが課題である

生徒たちの発達をどのように支援するか

- ・教育相談体制を整え、学校、保護者、SC、SSW等と 連携を図り支援する。
- ・必要に応じて、生徒の特性を踏まえた個別の教育 支援計画を作成するとともに、教職員間で共有を 図り、学校全体で支援する。
- ・ライフスキル教育を通して、生きていく上で必要 なスキルを認識し、日常の様々な問題や課題に対 処するための技術を指導する。

目指す生徒の姿

- 教師や友人と協働しながら、学問のよさを 理解するとともに、学び方を工夫しながら 深い学びを実践しようとする生徒
- ・グローバルな課題の解決に挑む力、持続可 能な社会づくりに貢献できる力を持つ生徒

何を学ぶか

○各教科等の教育課程の編成

- (1)探究を軸とした創造的な学びの環境の整備
- (2) 習熟度に応じた、多様な学びができる教育課程の編成
- (3) 多様な国や地域への理解を深めるとともに、グローバルな視野を持ちつつ 主体的に社会参画できる環境の整備

どのように学ぶか

- (1) 各教科での学び、総合的な学習の時間での探究活動や情報を活用する活動
- (2) 少人数学習、習熟度別学習、学習支援アプリ等を効果的に活用した、個 に応じた学習や学びの共有化
- (3) 英語科や社会科を中心とした各教科での学びとダイバーシティ教育活動

実施するために何が必要か

【主体的な学び】GoogleやClassiを活用した授業や家庭学習 / スタサプ(学習支援アプリ)/ 先取り学習 / 少人数・習熟度別授業 / ALTとの教科横断型授業 【探 究 活 動】探究プロジェクト / 地域探究セミナー / 探究活動発表

【ダイバーシティ教育】ライフスキル教育 / 語学研修(オーストラリア海外体験留学) / ALT による朝の HR

各教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成

- ・基礎的・基本的な知識・問題解決的な学習を通じて育成される問題発見・解決能力
- ・体験から学び実践する力

・ディスカッションを通じて育成される他者と協働する力

- ・物事を多面的
- ・多角的に見定める力